

鈴鹿亀山地区広域連合広報



いにしえに思いをはせて

東海道関宿（亀山市関町）

江戸時代には、東海道五十三次の47番目の宿場町として栄えました。その当時の町屋が多く残ることから、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

れんじこうし めりこめ むしこ
連子格子や塗籠の壁、虫籠窓など、ゆっくりと見て歩きたい歴史の道です。

もくじ

消費生活センターからのお知らせ	P2～3
広域連合議会の動き	P3
介護保険からのお知らせ	P4～7
財政状況	P8

鈴鹿亀山消費生活センター

設立10周年記念事業を実施

鈴鹿亀山消費生活センターは、鈴鹿・亀山地域の住民の消費生活に関する相談窓口として、平成18年4月に設立され、今年度で設立10周年を迎えました。

年々増加する相談件数や高齢者の消費者被害の深刻化などを踏まえ、開設10年目となる節目の機会に、出前講座をはじめとする様々な機会を通じて、消費生活センターのPR、消費者トラブルの未然防止などの啓発活動に一層の力を注ぐほか、特に高齢者被害の防止を目的に、10周年記念事業として「啓発落語」「啓発演劇」を実施いたしました。

啓発落語

大阪の落語家、笑福亭松枝師匠をお招きし、高齢者被害防止啓発落語を鈴鹿市、亀山市それぞれにおいて開催しました。

「落語で学ぶ消費者問題～悪は進化します！負けるな善良市民～」の演題で、高齢者を狙った悪質商法や特殊詐欺などの手口と対策を、巧みな話術により話され、参加者にとっては、有意義な時間になるとともに、被害に遭わないため対処法などについて理解を深めていただく機会となりました。



啓発落語 亀山市青少年研修センター



啓発演劇 徳田ふれあい会館

啓発演劇

出前講座の一環として、鈴鹿市の劇団「花さつき」による啓発演劇を鈴鹿市、亀山市の5会場で開催しました。

演劇では、詐欺場面の様子を再現するほか、振込詐欺防止音頭を参加者と合唱するなど、楽しく高齢者被害の防止について、学べる機会となりました。

消費生活センターでは、今後も引き続き、住民の皆さんが安全で安心して日常生活が送れるよう、広報紙や出前講座などを通じて啓発活動に力を注ぎ、被害の未然防止、拡大防止に努めてまいります。

消費生活センターからのお知らせ

出前講座のご案内

鈴鹿亀山消費生活センターでは、地域に出向いて、消費生活に関する被害やトラブルに巻き込まれないための情報を提供する出前講座を実施しています。

昨年は、多発した還付金詐欺や光回線の勧誘トラブルなど、鈴鹿・亀山地域で起こっている実例をお話させていただき、受講者の皆さんから大変好評を得ております。

平成27年度に当センターが実施した出前講座は、計68回、合わせて2,977名の方々にご参加いただきました。自治会、老人会、PTAなどの地域での集まりや、学校等で子どもたちの学習に、また会社の社員研修などで、ぜひご利用ください。

【出前講座のテーマ例】

- ・振り込み詐欺、悪質商法の手口と対策について
- ・インターネットトラブル、情報モラルについて
- ・元気なうちから取り組む相続対策
- ・食品表示とコーヒー講座 など



出前講座の様子

消費生活に関する相談・出前講座と法律相談のお申し込みは、
鈴鹿亀山消費生活センターへ

鈴鹿市算所一丁目3番3号 鈴鹿農協平田駅前支店2階

TEL 059-375-7611 FAX 059-370-2900 E-mail skshouhi@mecha.ne.jp

広域連合議会の動き

12月臨時会

平成28年12月2日開催の12月臨時会で、広域連合議会副議長に亀山市議会選出の森美和子議員が選出されました。

また、引き続き、議長は鈴鹿市議会選出の中村浩議員が、監査委員は鈴鹿市議会選出の今井俊郎議員が務めます。



中村 浩 議長



森 美和子 副議長



今井 俊郎 監査委員



鈴鹿亀山地区広域連合議会議員名簿

鈴鹿市議会選出議員

伊東 良司
中西 大輔
池上 茂樹
藪田 啓介
森 喜代造
今井 俊郎
森川 ヤスエ
中村 浩

亀山市議会選出議員

今岡 翔平
森 美和子
宮崎 勝郎
服部 孝規

(議席順・敬称略)

介護保険からのお知らせ

4月から 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が始まります

平成12年4月から始まった介護保険制度も18年目を迎えます。

この間、鈴鹿亀山圏域における高齢者人口は増加の一途をたどり、高齢化率（総人口に対する65歳以上の人口割合）は制度開始時、15%でしたが、現在は約24%になります。今後も高齢化率はさらに上昇する見込みです。

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活していくには、地域全体で高齢者を支え、高齢者自身も要介護状態にならないように予防することが大切です。

そのための仕組みとして、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が、4月から始まります。



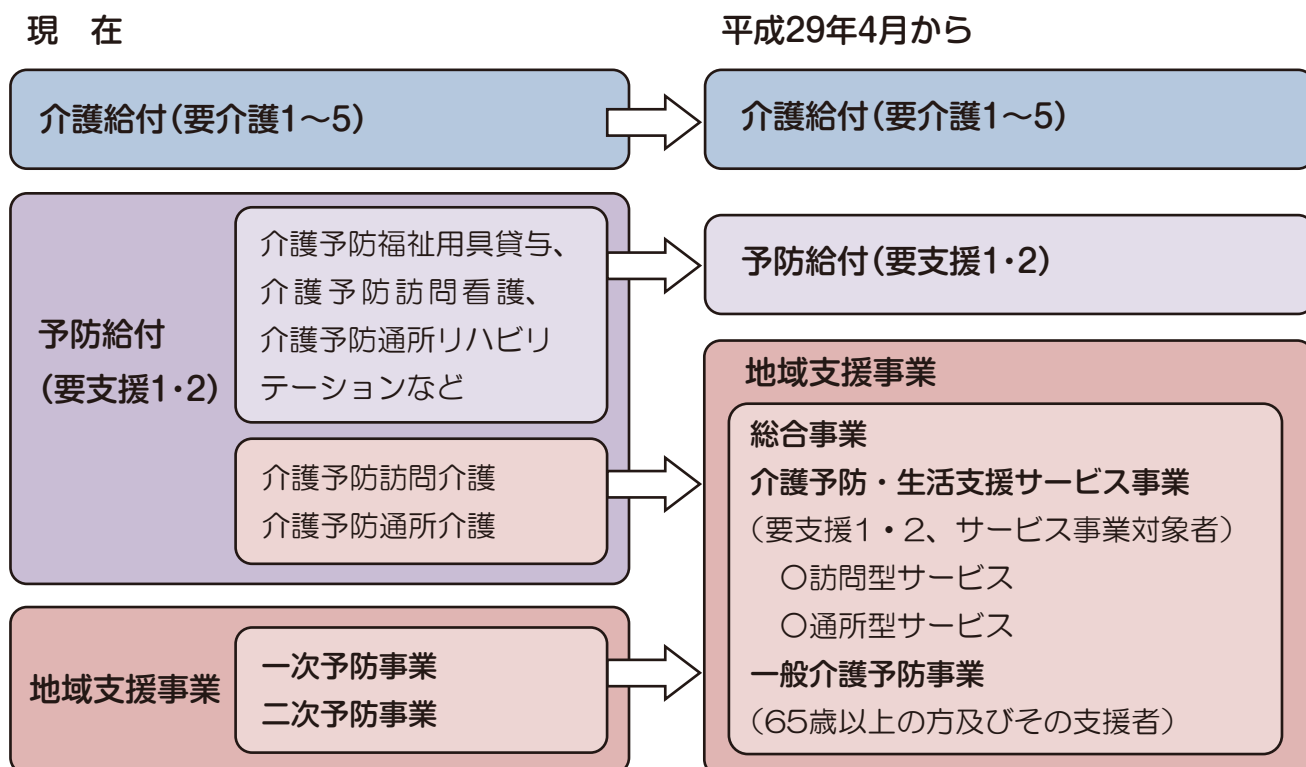
総合事業により何が変わるのか・・・

要支援の方に対する予防給付サービスのうち、訪問介護（ホームヘルプサービス）と通所介護（デイサービス）の内容は、全国一律の基準でした。これを保険者が主体的に取り組む地域支援事業に移行して、総合事業の「介護予防・生活支援サービス事業」の訪問型サービス、通所型サービスとして提供します。

また、今まで一次予防・二次予防事業として各種健康教室の開催や健康相談などを行っていましたが、全ての高齢者の方を対象とした「一般介護予防事業」として、日常的に介護予防に取り組みます。

さらに、これまでは、要支援1・2の方は二次予防事業などの健康教室に参加できませんでした。また、二次予防事業の対象者は、訪問介護（ホームヘルプサービス）と通所介護（デイサービス）のサービスが利用できませんでした。

総合事業では、これらのサービスを併用できるため、利用者の状態に応じた利用ができ、選択の幅が広がることになります。



総合事業のサービスとは・・・

「介護予防・生活支援サービス事業」

対象：要支援１・２の方、基本チェックリストでサービス事業対象者となられた方

種 類		内 容
訪問型サービス	今までの訪問介護	今までの介護予防訪問介護に相当するサービスで、訪問介護事業所のホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介護、生活援助を行います。
	訪問による生活支援	シルバー人材センターの会員が居宅を訪問し、掃除、洗濯、調理、買い物等の日常生活支援を行います。（※身体介護は行いません）
	訪問口腔機能向上指導	歯科衛生士が口腔機能向上の指導を行います。
	訪問栄養改善指導	栄養士が栄養改善の指導を行います。
	訪問リハビリ指導	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がリハビリ指導・相談・助言を行います。
通所型サービス	今までの通所介護	今までの介護予防通所介護に相当するサービスで、デイサービスセンターで、生活介護、生活機能向上の機能訓練を行います。
	介護予防教室	委託事業所で運動、口腔、認知症等の介護予防教室等を開催します。
	運動機能向上教室	委託事業所で理学療法士・作業療法士等が運動機能向上の教室を行います。

「一般介護予防事業」

対象：65歳以上の方（第1号被保険者）及びその支援者

種 類			内 容
介護予防普及啓発事業（介護予防の普及・啓発を行います）	介護予防教室	鈴鹿市 亀山市	委託事業所で介護予防の専門講師が運動、口腔、認知症等の介護予防教室を行います。
	通いの場・サロン	鈴鹿市 亀山市	地域で住民主体の茶話、体操、レクリエーション、講演会、各種教室等を行います。
	体操教室	鈴鹿市 亀山市	地域で老人クラブが体操教室を行います。
	介護予防教室	鈴鹿市	保健センターで運動、口腔、栄養等の講話・実技の教室を行います。
	介護予防教室	鈴鹿市	公民館で健康運動指導士・スクエアステップリーダーが、介護予防の講話・実技の教室を行います。
	出前介護予防教室	鈴鹿市	公民館で音楽療法士・保健師・管理栄養士・スクエアステップリーダー・食生活改善推進員が介護予防の講話・実技の教室を行います。
	運動教室・出張介護予防教室	亀山市	地域で健康運動指導士等が運動教室や介護予防教室を行います。
	脳の健康教室	亀山市	地域で認知症・閉じこもりの予防に、教材を使用した学習・運動教室を行います。
	料理講習会	亀山市	地域で介護予防の講話や調理実習を行います。
	介護予防教室 健康相談	亀山市	地域で情報通信機器、コールセンターを利用し認知症予防教室・健康相談・一人暮らしの高齢者訪問を行います。

介護保険からのお知らせ

総合事業の利用対象者は・・・

- ・要支援1・2の方
- ・基本チェックリスト※により生活機能が低下していると判定された方（サービス事業対象者）
- ・65歳以上の方及びその支援者（一般介護予防事業対象者）

※基本チェックリストとは

運動機能や栄養状態を確認したり、認知症やうつのは兆候がないかを調べるための25項目からなる質問票です。

例えば、

- ・週に1回以上は外出していますか？
- ・周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか？
- ・今日が何月何日か分からない時がありますか？

等の質問項目に対する回答を総合的に判定して、総合事業のサービス事業対象者を決定します。

総合事業を利用するには・・・

お住まいの地域包括支援センターや鈴鹿亀山地区広域連合、鈴鹿市長寿社会課にご相談いただき、基本チェックリストを実施します。（原則として、利用者本人が窓口で手続きします。）

その結果、総合事業のサービス事業対象者になると、地域包括支援センターのケアマネジャーによるマネジメント（ケアプラン作成）により総合事業のサービス利用開始になります。

総合事業の受付窓口

鈴鹿市・亀山市にお住まいの方		鈴鹿亀山地区広域連合 介護保険課	鈴鹿市神戸一丁目18番18号 鈴鹿市役所西館3階	☎(059) 369-3203
鈴鹿市にお住まいの方		鈴鹿市 長寿社会課	鈴鹿市神戸一丁目18番18号 鈴鹿市役所本庁1階	☎(059) 382-7935
担当地区（行政区）	国府、飯野②※、玉垣②※、 若松②※	鈴鹿中部 地域包括支援センター	鈴鹿市神戸地子町383番地の1 鈴鹿市社会福祉センター内	☎(059) 382-5233
	庄野、加佐登、牧田、石薬師、 井田川、久間田、椿、深伊沢、 鈴峰、庄内	鈴鹿西部 地域包括支援センター	鈴鹿市平田一丁目3番5号 アルテハイム鈴鹿内	☎(059) 370-3751
	飯野①※、河曲、一ノ宮、 箕田、玉垣①※、神戸	鈴鹿北部 地域包括支援センター	鈴鹿市神戸三丁目12番10号 介護老人保健施設ひまわり内	☎(059) 384-4165
	白子、稲生、若松①※、栄、 天名、合川	鈴鹿南部 地域包括支援センター	鈴鹿市南若松町1番地 伊勢マリンホーム内	☎(059) 380-5280
亀山市にお住まいの方		亀山 地域包括支援センター 「きすな」	亀山市羽若町545番地 亀山市総合保健福祉センター 「あいあい」内	☎(0595) 83-3575

※飯野①…飯野寺家町、西條町、西条 飯野②…飯野①以外 玉垣①…矢橋町、矢橋 玉垣②…玉垣①以外
若松①…南若松町 若松②…若松①以外

【お問い合わせ】 要介護認定に関すること 介護保険課 認定グループ TEL:059-369-3203
総合事業に関すること 介護保険課 給付グループ TEL:059-369-3201

第6期介護保険事業計画の進捗(運営)状況について

介護保険事業計画は、介護サービス基盤の整備も含め、介護サービスの需要と供給のバランスを見定め、適正な介護保険料設定に努め、介護保険財政の健全な運営を目指し、策定しています。

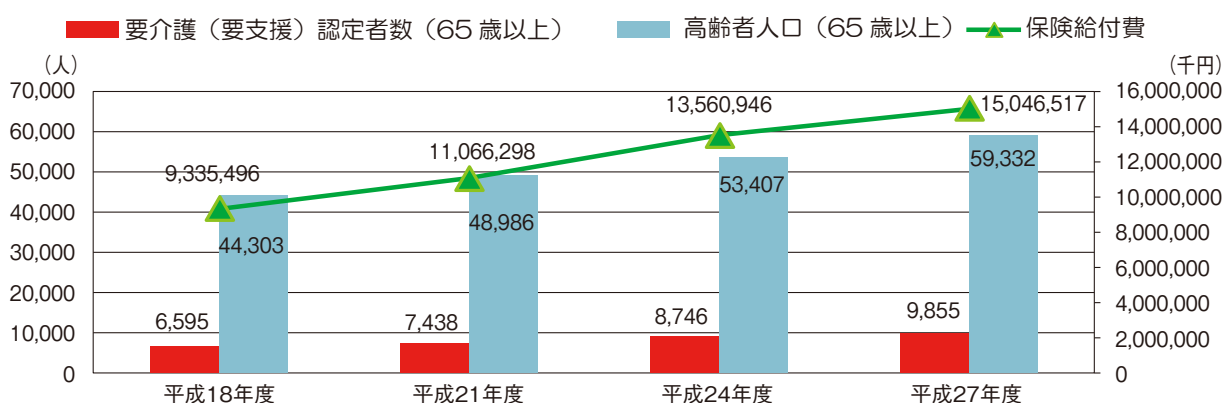
第6期介護保険事業計画の1年目である平成27年度は、計画額に対して執行率が96.2%となり、おおむね計画通りの進捗状況です。



平成27年度実績（第6期介護保険事業計画の1年目）

	保険給付費	地域支援事業費	介護保険事業費総額
計 画 額	156億2,827万8千円	3億4,570万6千円	159億7,398万4千円
実 績 額	150億4,651万7千円	3億1,291万1千円	153億5,942万8千円
執 行 率	96.3%	90.5%	96.2%

鈴鹿亀山地区における要介護(要支援)認定者数・高齢者人口・保険給付費の推移



第7期介護保険事業計画策定のポイントと進め方について

本広域連合では、現在、平成30年度から平成32年度までの3年間の計画となる「第7期介護保険事業計画」の策定に向け、準備を進めています。

策定にあたっては、「団塊の世代」が後期高齢者となる平成37年（2025年）に向けた中長期的なサービス給付・保険料水準などを見据えながら、高齢者の方が可能な限り住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい暮らしを送ることができるよう、『地域包括ケアシステム』（住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される仕組み）の実現をポイントとし、アンケートの結果や有識者の意見を取り入れつつ、鈴鹿市、亀山市の高齢者福祉計画との整合を図りながら進めてまいります。

アンケートへのご協力ありがとうございました

計画策定作業に先立ち、本年2月に鈴鹿亀山圏域内の住民の皆様（一部の方を抽出）や介護事業所など約6,000人を対象に「第7期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査」を実施しました。このアンケート結果は、事業計画策定のための大切な資料として使用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

【お問い合わせ】 介護保険課 管理グループ Tel:059-369-3204

平成28年度上半期財政状況

平成28年4月1日から9月30日までの鈴鹿亀山地区広域連合一般会計及び介護保険事業特別会計について、財政事情の概要をお知らせします。

1 一般会計 [執行状況]

歳 入 (単位 千円・%)				歳 出 (単位 千円・%)			
款	予算現額	収入済額	執行率	款	予算現額	支出済額	執行率
分担金及び負担金	101,951	69,513	68.2	議 会 費	720	145	20.1
国庫支出金	13,353	8,844	66.2	総 務 費	74,672	17,865	23.9
県支出金	9,424	4,422	46.9	民 生 費	26,790	0	0.0
繰 越 金	100	62	62.0	商 工 費	22,884	8,859	38.7
諸 収 入	538	22	4.1	諸支出金	100	0	0.0
合 計	125,366	82,863	66.1	予 備 費	200	0	0.0
[公債及び一時借入金]・・・現在高なし				合 計	125,366	26,869	21.4

2 介護保険事業特別会計 [執行状況]

歳 入 (単位 千円・%)				歳 出 (単位 千円・%)			
款	予算現額	収入済額	執行率	款	予算現額	支出済額	執行率
保 険 料	4,186,700	2,098,611	50.1	総 務 費	409,559	122,995	30.0
分担金及び負担金	2,587,186	1,491,708	57.7	保険給付費	16,827,934	6,450,341	38.3
使用料及び手数料	180	80	44.4	地域支援事業費	385,700	82,232	21.3
国庫支出金	3,674,493	1,638,142	44.6	公 債 費	116	0	0.0
支払基金交付金	4,733,479	1,863,812	39.4	諸支出金	44,805	0	0.0
県支出金	2,461,509	1,129,122	45.9	予 備 費	5,000	0	0.0
財産収入	1	0	0.0	合 計	17,673,114	6,655,568	37.7
繰 入 金	26,707	0	0.0	[公債及び一時借入金]・・・現在高なし			
繰 越 金	2,000	580,204	29,010.2				
諸 収 入	859	7,298	849.6				
合 計	17,673,114	8,808,977	49.8				

3 財 産 (単位 千円)

基 金	現 在 高
介護給付費準備基金	457,617

4 公金の運用状況

運用の種類	金 額	利 率	備 考
普通預金	2,617,212	0	指定金融機関
定期預貯金	50,000	0.010-0.025	10,000×5金融機関



発行／鈴鹿亀山地区広域連合

〒513-0801 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 TEL 059-369-3200 FAX 059-369-3202
ホームページ <http://www.suzukakameyama-kouiki.jp/> E-mail skkouiki@mecha.ne.jp